

真の競争力を求めて

## トヨタ自動車特集



「カイゼンの宝庫」とも言える同社には、トヨタ自動車やトヨタ自動車、東日本の調達関係者が、コストダウンや品質向上のヒントを求めて足しげ

# 東北でモノづくり磨く

カローラHV投入 弾みに



く通う。岩機ダイカストの齋藤吉雄会長は「これまでコストダウンを要求されたことは一度もない。トヨタの要求以上にこちらから提案することが必要だ」と話す。同社がトヨタとの取引を始めしたのは08年だが、東北での自動車づくりには欠か

せない存在となった。トヨタ自動車東日本が地元サプライヤーに求めているのは「提案力」。岩機ダイカストに続く企業は続々と出てきた。発足後、1年たった現地調達率について白根武史社長は「数字が一人歩きするので応えられない」というが、トヨタ自動車東日本と取引を始めた地元企業は着実に増え続けている。

トヨタ自動車東日本で生産するカローラHVの電

カローラHVの生産を始めた宮城大衡工場

いるようだ。ある関係者は「当初は4割だったが、5、6割までには高まったのではないかと」の見方を示す。一方、2015年の新車種の投入に向けた参入競争は、ほぼ佳境を迎えており、間もなくサプライヤーが出そろった（別の関係者）との声も聞く。

トヨタ自動車東日本の13年3月期の生産台数は約66万台だった。このうち東北で生産した分は約54万台だった。そのうち30万台が岩手工場（岩手県金ケ崎町）で生産するHV「アクア」。宮城大衡工場（宮城県大衡村）は、カローラHVの投入でさらに生産台数は伸びる見込みだ。

同じHVの仕組みを持った車種を東北で作ること、東北でのHV車の生産効率はさらに高まるとみられる。

ただ関係者からは「まだまだ名古屋頼みだ。東北からもっと多くの部品を供給しなければ」という声が多い。東北の自動車産業には、さらなる飛躍が求められている。



プレス加工革命へ値千金の一打!

## ワンショットフォーミングプレス

MF技術大賞・日本塑性加工学会大賞をW受賞!!  
(アイシン・エイ・ダブリュ株式会社様と共同開発)

大型トランスファープレスの時代から、  
多軸油圧サーボプレスで縦順送の世界へ。  
従来の成形工程の中の最大出力があれば、  
全成形が可能。設備の大幅な小型化を実現。  
プレス設備幅寸法で、1/10  
面積で、1/10~1/20  
重量比で、1/50~1/100の小型化の実績。  
金型も含めた設備の小型化によるインライン化、  
ピットレスで、設備投資額を大幅に低減。  
1個流しのプル生産に最適です。



エコタイプ2,000kN5軸プレス

10,000kN6軸プレス 及び  
エコタイプ2,000kN5軸プレスを、加工法開発用に弊社常設。



ハイテク技術の液圧プレス

森鉄工株式会社

本社工場 〒849-1302  
佐賀県鹿島市大字井手2078  
TEL 0954-63-3141  
<http://www.moriiron.com>

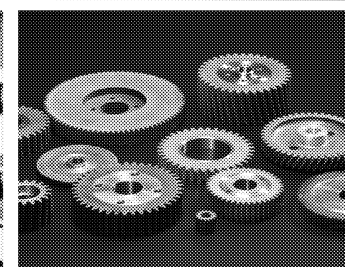
東京事務所 TEL 03-3438-0539  
大阪事務所 TEL 06-6303-4872  
海外営業所 ソウル・トロント・上海・バンコク

## 熱硬化性プラスチック分野における材料開発から 製品開発までのトータルプランナー。サーモセッタ

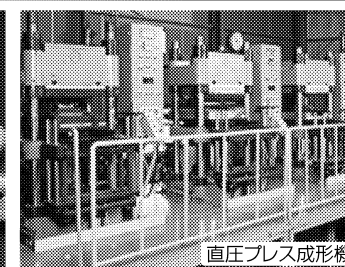


射出成形機

成形機 55 台  
あらゆる熱硬化性樹脂成形に対応。

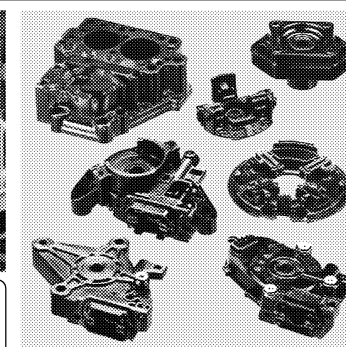


耐久性はナイロン歯車の18倍  
高耐熱、高撓動素材。軸受け、スラストワッシャなどへも応用できます。



直圧プレス成形機

縦形の直圧プレス成形機保有  
直圧成形、トランスファー成形が可能です。



熱硬化性樹脂の成形品



株式会社 サーモセッタ  
会社 サーモセッタタイランド

本社 〒491-0827 愛知県一宮市三ツ井4丁目6番28号  
TEL (0586) 77-1244 or 77-4903 FAX (0586) 76-6202



株式会社 サーモライト

お問い合わせはFAX又はメールでどうぞ!! 是非、ホームページもご覧下さい。  
URL=<http://www.thermoseter.co.jp/> E-mail=thermo@thermoseter.co.jp